

資料2

(1) 利用者支援事業【基本型、母子保健型(子育て世代包括支援センター)】

	子育て世代包括支援センター		子育て支援センター(児童館)			
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
提供量の見込み	-	2	2	2	2	2
開設施設数	2	2	2	2		

単位：施設数

・実施状況

定期的には子育て世代包括支援センターと子育て支援センターとの連携会議を行った。
出張ひろば、乳幼児教室、3、4か月健診、**マタニティクラス**に利用者支援専門員が出向き、出張相談を行いました。

(2) 地域子育て支援拠点事業

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
提供量の見込み	3,912	12,150	12,427	12,309	12,193	12,047
延べ利用人数実績	10,725	6,118	5,305	6,596		
評価	◎	○	○	○		

単位：人

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、◎ 満足のいく利用実績であった
- 概ね満足のいく利用実績であった
- △ 不満である

・評価と課題

コロナウイルス感染症対策として人数制限を行いながらの開館となっておりますが、少しずつ利用者も戻ってきています。

(3) 妊婦健康診査

	令和元年度 妊婦・産婦	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
提供量の見込み	1,631	1,501	1,479	1,457	1,435	1,414
延べ利用回数実績	1,389	1,348	1,122	1,252		
評価	◎	◎	◎	◎		

単位：回

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、◎ 満足のいく利用実績であった
- 概ね満足のいく利用実績であった
- △ 不満である

・評価と課題

妊娠届けのあった妊婦に対し、合計14回(基本健診・超音波検査・子宮頸がん検診など)の健診費用の一部助成を行いました。契約医療機関以外の医療機関で受診した場合でも、償還払いで対応し、様々なニーズに応えました。今後も継続して、妊婦の経済的負担の軽減をはかるとともに、妊娠中の健康管理を実施していきます。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
提供量の見込み	-	224	234	244	254	264
延べ利用回数実績	-	126	122	128		
評価	-	◎	◎	◎		

単位：回

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、◎ 満足のいく利用実績であった
- 概ね満足のいく利用実績であった
- △ 不満である

・評価と課題

産婦に対して、産後2週間、4週間の2回分の産婦健診費用の助成を行いました。診察などによる身体的な状態の評価とともに、EPDSによる産後の精神的な状態も評価し、産後の支援につなげることができました。令和3年度からは医療機関契約にて実施しましたが、契約医療機関以外を受診した場合でも、償還払いで対応し、様々なニーズに応えました。

(4) 乳児家庭全戸訪問事業

子育て支援課

単位：人

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
提供量の見込み	130	140	138	136	134	132
延べ人数実績	113	113	103	96		
評価	◎	◎	◎	◎		

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、◎ 満足のいく利用実績であった
- 概ね満足のいく利用実績であった
- △ 不満である

・評価内容と課題

出生した、ほぼすべての母子に対して訪問を行いました。訪問では、母子の健康状態や育児状況などを確認し、子育て支援情報の提供や、育児相談・保健指導を行いました。

(5) 養育支援訪問事業及要保護児童対策地域協議会その他の者による要保護児童等に対する支援に資する事業

子育て支援課

○養育支援訪問事業

単位：人

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
提供量の見込み	10	25	25	20	20	20
実人数実績	22	37	18	22		
評価	◎	◎	○	◎		

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、◎ 満足のいく利用実績であった
- 概ね満足のいく利用実績であった
- △ 不満である

・評価内容

家族関係の複雑化等により、支援を必要とする母子が増えてきました。妊娠届出書の情報と面談時の様子をもとに、支援の必要の有無について妊娠期から判断をし、地区担当保健師が状況に応じて妊娠期から電話・訪問、児童扶養手当等の手続き時の面接、赤ちゃん訪問など対応しています。

○要保護児童対策地域協議会その他の者による要保護児童等に対する支援に資する事業

・実施状況

山県市要保護児童対策及びDV防止対策地域協議会として、本市における支援対象児童等の早期発見及び適切な保護又はケアを図るため、親子双方に寄り添い地域の関係機関と連携し、情報共有をしながら対応しています。代表者会議・実務者会議・個別ケース会議等を実施して対応しています。

(6) 子育て短期支援事業

子育て支援課

単位：人

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
提供量の見込み	18	16	16	15	15	15
延べ利用人数実績	9	0	0	1		
評価	○	△	△	△		

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、◎ 満足のいく利用実績であった
- 概ね満足のいく利用実績であった
- △ 不満である

・評価内容と課題

令和4年度については、短期入所生活支援事業(ショートステイ事業)は、利用者が1件に止まったが、令和4年度より短期入所施設を一カ所増やし、受け入れ体制の強化を図って対応しています。

(7) 子育て援助活動支援事業
(ファミリー・サポート・センター事業)

子育て支援センター(児童館)

単位: 人

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
提供量の見込み	150	150	150	150	150	150
延べ利用人数実績	126	76	111	145		
評価	○	△	○	○		

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、
 - ◎ 満足のいく利用実績であった
 - 概ね満足のいく利用実績であった
 - △ 不満である

・評価内容と課題

事業実施においては、提供会員の職場環境を充実させ、また依頼会員の金銭的負担を軽減するため、令和5年度より、補助金制度を開始する。(1時間当たり400円を提供会員に支給し、依頼会員の利用金額を1時間当たり500円とする。)

(8) 一時預かり事業

子育て支援課

保育園・幼稚園

単位: 人

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
提供量の見込み	3,320	385	369	358	345	337
延べ利用人数実績	248	136	148	206		
評価	○	○	○	○		

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、
 - ◎ 満足のいく利用実績であった
 - 概ね満足のいく利用実績であった
 - △ 不満である

・評価内容と課題

コロナ禍においても感染対策を行い、家庭において保育を受けることが一時的に困難となった児童を受入れるため、一時預かり事業を実施することが出来ました。

(9) 延長保育事業

子育て支援課

各保育園

単位: 人

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
提供量の見込み	168	182	180	174	171	166
利用実人数実績	222	149	113	141		
評価	◎	○	○	○		

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、
 - ◎ 満足のいく利用実績であった
 - 概ね満足のいく利用実績であった
 - △ 不満である

・評価内容と課題

前年度実績より増加したものの、提供量を下回る利用となりました。引き続き利用者のニーズに応えられるよう提供していきます。

(10) 病児・病後児保育事業

子育て支援課

単位：人

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
提供量の見込み	162	291	278	274	261	253
延べ利用人数実績	223	74	219	254		
評価	○	△	△	○		

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、
 - ◎ 満足のいく利用実績であった
 - 概ね満足のいく利用実績であった
 - △ 不満である

・評価内容と課題

市内外の病児病後児保育施設の利用について、コロナ禍以前より増加しました。引き続き事業の周知を図り子育て支援に努めます。

(11) 放課後児童クラブ(放課後児童健全育成事業)

子どもげんきはうす

単位：人

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
提供量の見込み	183	248	257	255	253	243
利用実人数実績	244	232	213	212		
評価	◎	○	○	○		

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、
 - ◎ 満足のいく利用実績であった
 - 概ね満足のいく利用実績であった
 - △ 不満である

・評価内容と課題

新型コロナウイルス感染予防対策として手洗い消毒、施設内の換気と消毒を継続して実施したうえで、エッセンシャルワーカー等である保護者の就労等により昼間の家庭での保護指導を受けることができない児童を対象に、保護者等に代わって児童の生活指導及び遊びの促進等を実施することができました。また、1クラブ増設したことにより、待機児童を作らず保護者のニーズに応えることができました。課題として、配慮を要する児童の増加により加配支援員を要するなど、今後も不足している支援員の確保やクラブ室の整備など引き続き検討していく必要があります。

(12) 実費徴収に係る補足給付を行う事業

子育て支援課

・実施状況

新制度に移行していない幼稚園の給食費のうち副食費について、年収360万円未満世帯の子どもまたは、所得階層にかかわらず第3子以降の子ども(小学校3年生終了前の最長子を第1子と数えて、3人目以降)を対象に補足給付を実施しました。

(13) 多様な事業者の参入促進・能力活用事業

子育て支援課

・実施状況

この事業は、認定こども園において私学助成(特別支援教育経費)や障害児保育事業の対象とならない特別な支援が必要な子どもを受け入れる場合に、職員(幼稚園教諭免許状又は保育士資格を有する者)の加配に必要な費用を補助する事業ですが、令和4年度は市内に認定こども園がないため実施はありません。令和5年度より認定こども園に1園が移行するため対象児童が在園する場合は助成を行っていきます。

(14) 母子手帳の交付

子育て支援課

単位：人

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
提供量の見込み	-	118	116	114	112	110
交付実人数実績	-	113	96	111		
評価	-	◎	◎	◎		

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、◎ 満足のいく利用実績であった
- 概ね満足のいく実績であった
- △ 不満である

・実施状況

・妊娠届出書(県下統一)の提出により、母子手帳の交付を行っています。
・原則、地区担当保健師が母子手帳交付時に全数面接をし、妊娠期からの信頼関係を築く機会としています。出産や育児期に渡って継続支援が必要と判断した場合には、関係機関と連携しながら関わっています。

(15) 産後のケア

子育て支援課

・実施状況

産褥期に育児支援を必要とする母子に対して、助産師などの専門的なスタッフによる保健指導を行うため、近隣の医療機関に委託し、産後ケアを実施しました。令和4年度は、宿泊型延べ8件、通所型延べ3件の利用があり、産婦の心身の回復や不安の軽減などに活かされました。

(16) 妊婦教室

子育て支援課

単位：人

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
提供量の見込み	-	140	138	136	134	132
延べ利用人数実績	-	18	26	17		
評価	-	○	○	○		

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、◎ 満足のいく利用実績であった
- 概ね満足のいく利用実績であった
- △ 不満である

・評価内容と課題

出産後の育児に対する情報提供や、妊娠中の口腔内を健康に保つための妊婦歯科健診も兼ねて、マタニティクラスを実施しています。今後はさらなる周知や予約方法の簡易化を行って、より多くの妊婦の参加を試み、子育ての仲間作りの場としても充実を図っていきます。

(17) 妊娠期、産褥期の支援

子育て支援課

子育て世代包括支援センター

・実施状況

妊娠届けが提出された時点から、支援が必要な妊婦に対しては訪問や電話などで信頼関係を構築していきます。産褥期から子育て期へ、きめ細やかな支援を継続しています。虐待が疑われるケースや医療的なケアが必要なケースなどに関しては、関係職種や関係機関と連携しながら支援を行っています。

(18) 不妊治療の助成

子育て支援課

・実施状況

不妊に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図り、子どもを産み育てやすい環境づくりを推進するため、特定不妊治療(体外受精又は顕微授精)、男性不妊治療、不妊検査など実施に対する助成を行いました。

(19)乳幼児健診

子育て支援課

単位： %

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
提供量の見込み	100	100	100	100	100	100
受診率実績	100	97.9	98.4	100		
評価	◎	◎	◎	◎		

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、 ◎ 満足のいく利用実績であった
- 概ね満足のいく利用実績であった
- △ 不満である

・評価内容と課題

3歳児健診に「スポットビジョンスクリーナー(屈折検査機器)」を導入しました。従来の視力検査だけでは発見できない、視力の発達遅れ(弱視)や眼疾患を早期に発見することができ、早期治療につなげることができました。また、集団健診を利用できない養育者への支援として、近隣の医療機関で健診受診ができる体制を整備しました。

(20)新生児聴覚検査助成

子育て支援課

・実施状況

新生児の聴覚障害を早期に発見し、早期に適切な療育や支援を受けることができるための検査費を助成しました。令和3年度からは医療機関契約にて実施していますが、契約医療機関以外を受診した場合でも、償還払いで対応しました。

(21)乳幼児訪問

子育て支援課

・実施状況

保健師や栄養士が随時自宅や幼稚園保育園、療育機関に訪問しています。乳幼児の成長発達、養育環境などを確認し継続的に寄り添った支援を行っています。令和4年度は174件(乳児全戸訪問は除く)の訪問を実施しました。保健師だけでは対応が難しいケース(虐待、医療的リスクが高いケースなど)は、家庭相談員や医療機関など、関係機関と連携しながら支援しました。

(22)乳幼児相談

子育て支援課

①乳幼児相談

・実施状況

コロナ感染症予防のため、完全予約制にて実施し、計20名の利用がありました。乳幼児の発育・発達、育児の相談を受け、育児不安等の解消につなげました。

②すこやか相談

・実施状況

健診時に必要に応じてすこやか相談を勧めるほか、あそびの教室利用者や保育園・幼稚園にちらしを配布し周知を行いました。令和4年度は延べ20件の利用がありました。相談結果を保護者へ紙面で渡すようにし、その場の相談に留まらず、発達を促す工夫を家庭で実践していける手助けを行いました。

③子育て家族こころの相談室

・実施状況

利用者の希望する日程及び場所で実施し、柔軟に対応するようにしました。令和4年度は3件の利用に留まりました。臨床心理士による相談を行い、保護者の育児不安の軽減につなげました。不安を抱える保護者の利用に繋がられるよう、教室の周知方法等を検討していく必要があります。

(23) 乳幼児教室

子育て支援課

・実施状況

6.7ヶ月児健康教室は64名(66%)の参加がありました。昨年度よりも参加率の向上が認められました。教室では、発達月齢に応じた離乳食の進め方やお口の使い方について、栄養、歯科、保健の分野から情報提供を行いました。
あそびの教室は毎月1～2回開催し、延べ86人の参加がありました。家庭において積極的に子どもと関わられる支援を行うとともに、家庭内での関わりで成長が難しい場合は、専門機関の紹介等、次のステップに向けた助言を行いました。

(24) 地域療育支援

子育て支援課

ピッコロ療育センター

各保育園

各小学校

・実施状況

ピッコロ療育センターの指導員と保健師が、各保育園を訪問し、集団生活のなかで気になるお子さんの支援について保育園と3者により話し合い、日常の園生活のなかで健やかな発達が出来るように支援しています。

(25) 思春期の支援

子育て支援課

健康介護課

各小学校

・実施状況

各小中学校と協力し、小中学生を対象に自殺対策として「SOSの出し方授業」を実施しました。学校だけでなく市役所等地域にある相談窓口を周知することができました。

(26) 予防接種

子育て支援課

・実施状況

予防接種法に基づき、乳幼児・学童・成人を対象に個別接種を実施しました。任意接種については、妊娠を希望する女性や妊婦の夫、同居の家族に対しても、風しんの予防接種を実施しました。また、インフルエンザの重症化予防のために妊婦と乳幼児・学童に対しインフルエンザ予防接種の自己負担がワンコインとなるように補助を行い、感染の予防を図ることができました。

(27) 妊婦歯科健診(妊婦教室と同時開催)

子育て支援課

・実施状況

はみがきけんしんと同時に開催している妊婦歯科健診は、2つの健診受診者の動線が交わることがないよう、コロナ禍における事業を実施しました。感染症予防対策として妊婦自身の口腔内を健康に保つことの大切さを周知し、生まれてくる赤ちゃんの口腔についての健康教育ができました。

(28) はみがきけんしん(フッ化物塗布)

健康介護課

単位: %

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
提供量の見込み0歳	27	27	28	30	31	32
提供量の見込み1歳	29	30	30	31	31	31
提供量の見込み2歳	17	18	18	18	19	19
提供量の見込み0~6歳	11	11	12	12	13	13
受診率実績0歳	21.9	20.5	24.8	28.6		
受診率実績1歳	26.4	18.1	25.7	31.1		
受診率実績2歳	14.8	10.8	7.6	13.8		
受診率実績0~6歳	9.9	7.0	7.9	10		
評価	○	○	○	○		

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、
 - ◎ 満足のいく利用実績であった
 - 概ね満足のいく利用実績であった
 - △ 不満である

・評価内容と課題

昨年に引き続きコロナ禍において、飛沫などの感染予防対策を取りながら事業を実施しました。むし歯予防として4か月に1度のフッ化物の歯面塗布にお越しいただくだけでなく、歯科医師による診察の場や歯科衛生士による歯科相談の場で、保護者の悩みによりそうことができました。乳幼児相談や健診時での受診勧奨を引き続き行います。

(29) フッ化物洗口

健康介護課

単位: %

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
提供量の見込み	99.5	99.5	99.5	99.6	99.7	99.8
実施率実績	99.4	99.3	98.8	98.7		
評価	○	○	○	○		

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、
 - ◎ 満足のいく利用実績であった
 - 概ね満足のいく利用実績であった
 - △ 不満である

・評価内容と課題

園や学校、担当歯科医と連携を取りながら、安全にフッ化物洗口が実施できました。フッ化物の必要性の理解が得られるように、保護者に対してフッ化物洗口説明会などにて情報提供の充実を図ります。また、児童生徒に対しては「フッ化物」の健康教育を充実していきます。

(30) 小中学校におけるブラッシング指導(歯科健康教育)

健康介護課

単位: 回

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
提供量の見込み	82	85	85	83	83	82
延べ実施回数実績	91	8	17	44		
評価	◎	○	○	○		

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、
 - ◎ 満足のいく利用実績であった
 - 概ね満足のいく利用実績であった
 - △ 不満である

単位: 人

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
提供量の見込み	1825	1,900	1,890	1,880	1,880	1,880
延べ参加人数実績	1851	119	429	822		
評価	◎	○	○	○		

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、
 - ◎ 満足のいく利用実績であった
 - 概ね満足のいく利用実績であった
 - △ 不満である

・評価内容と課題

各小中学校より指導の希望を受けて実施しました。学校や歯科医師会の協力のもと、学年別クラス別ブラッシング指導を行い、個々のブラッシング技術の向上を図りました。う蝕や歯肉炎リスクの高い児への継続的なアプローチが必要と考える。

(31) 保育園食育活動

子育て支援課

各保育園

・実施状況

令和3年度同様に新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、年長児・年中児クッキングは中止としました。食育サポーターによる食育教室は全市立保育園(7園)で東海農政局の食育シールブックや紙芝居、野菜クイズを活用し、食への関心を高める活動をしました。また、家庭で親子で料理を楽しめるように野菜を使ったレシピやさつまいもぎょうざレシピをコドモン(ICTプラットフォーム)を通じて配信しました。

(32) 自然体験保育

子育て支援課

各保育園

・実施状況

市立保育園年中児を対象に、自然体験の入口として木のおもちゃを使って遊ぶ体験をぎふ木遊館で実施しました。年長児を対象に木製ジャングルジムの組立て・遊び・解体を体験する、くむんだーワークショップを実施しました。さらに、市立保育園保育士を対象に、自然体験保育先進地での現地研修を実施しました。

(33) ワーク・ライフ・バランス

子育て支援課

・実施状況

ハローワーク、マザーズコーナー担当者によるオンライン相談会を、高富児童館において年6回(下半期)実施し、母親の再就職の支援を行っています。子育てと仕事の両立を念頭に、母親自身の働き方などを考え、より良い再就職に繋がるよう支援しています。